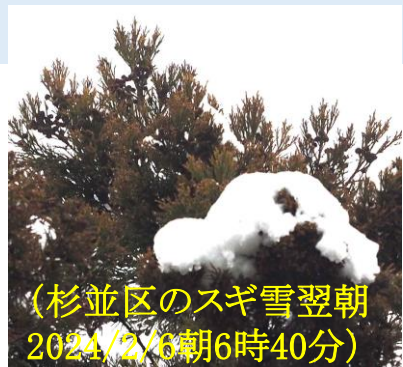


今季のスギ花粉情報（第2報）

身近な自然と診療メモ

(2/8/2024)

今年の1月の気温が記録的な高さとなったと気象予報士で有名な村山 貢司様から教えて頂き暖かい冬でした。2月5日から気象が急変し久しぶり雪が積もり本来の冬となりました。1984年からスギ花粉飛散を計測している兼子順男先生から2月1日0.7個、2日0.3個/cm²と連絡があり極僅かスギ花粉飛散があったようです。私の経験から山茱萸の開花時期にスギ花粉飛散があるようです。今週は寒くスギ花粉飛散開始日は来週になりそうです。

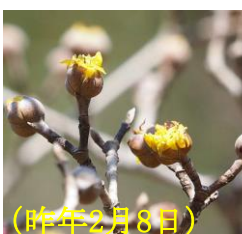


(杉並区のスギ雪翌朝
2024/2/6朝6時40分)



(杉並区のスギの雄花
2024/2/7)

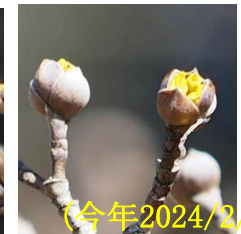
スギの雄花に雪の影響はありません。人間のスギの雄花ほど着荷していませんがそれなりにあります。



(昨年2月8日)



(昨年雪の日)



(今年2024/2/7)



花粉症の予防・治療をしましょう。

- ・いまだにコロナ感染症の患者さんが来院しています。のどが痛くそれほどでもない発熱で陽性者がいます。
- ・インフルエンザの患者さん少ないながらA型B型の患者さんがいます。
- ・鼻の粘膜が乾燥し、鼻出血の患者さんも来院しています。

(昨年2月10日に雪がふりました。)(善福寺公園の山茱萸も春近しの気配を感じます。)

(山口内科耳鼻咽喉科 2/8/2024)